



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成18年1月-12月](#) > 広島大学-エルピーダメモリ 共同記者会見のご案内

入試情報

広島大学-エルピーダメモリ 共同記者会見のご案内

教育・学生生活

報道機関各位

研究

2006年9月7日
広島大学広報グループ
エルピーダメモリ株式会社

社会連携

留学・国際交流

半導体・バイオ融合集積化技術の構築について 広島大学-エルピーダメモリ 共同記者会見のご案内

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

広島大学とエルピーダメモリ株式会社は、文部科学省が今年度から始めた科学技術振興調整費「先端融合領域イノベーション創造拠点形成」事業に、「半導体・バイオ融合集積化技術の構築」プログラムを共同提案し5月に採択されました。
このたび、業務開始の準備が整ったことから、本格的に活動を始めます。

採用情報

校友会・同窓会

研究拠点として広島大学は、新たに融合領域研究・教育組織を設立し、エルピーダメモリと一体となって、超大容量メモリや高感度バイオセンサー実現のための技術を新原理・新材料から研究します。さらに、この研究を通して、産学一体となった融合領域イノベーションを推進する研究者を育成します。この事業では10年から15年後に起こすイノベーションの代表例として、バイオセンサーとメモリに無線通信も搭載した「飲むバイオセンサー」を実現し、病気の早期診断、腸内細菌やコレステロール診断を、いつでも何処でも可能にします。また、テラビット級超大容量メモリ技術を開発して、将来のデジタル情報システム、ロボット、自動車にも革新をもたらします。

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

この拠点形成事業の期間は原則10年。1拠点あたりの経費は年間5～10億円(当初の3年間は、年間2～5億円)です。

附属学校

つきましては、下記のとおり共同記者会見を実施し、詳しくご説明させていただきます。
ご多忙の折、誠に恐縮に存じますが、是非、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

日時 2006年9月13日(水)午後1時30分～2時30分

場所 広島大学東広島キャンパス
中央図書館 1F ライブラリーホール

出席者 広島大学長 牟田 泰三
エルピーダメモリ株式会社 代表取締役社長兼CEO 坂本幸雄
ほか

※ご出欠につきましては、お手数ですが、[別紙返信用用紙](#)に必要事項をご記入の上、FAX(番号082-424-6040)でご返送くださいますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

広島大学広報グループ広報課長 北川
TEL:082-424-6013
エルピーダメモリ株式会社広報グループ 小林/鶴巻
TEL:03-3282-1648

広大公式アカウント一覧

- Twitter
- Facebook (日本語版)
- Facebook (英語版)
- YouTube
- 行事カレンダー
- ストリートビュー
- キャンパスカメラ
- 学内ポータル

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学情報化推進部広報グループ 行

半導体・バイオ融合集積化技術の構築について

広島大学－エルピーダメモリ 共同記者会見のご案内

日時：9月13日（水）午後1時30分～2時30分

場所：広島大学中央図書館 ライブラリーホール

※ 誠に恐れ入りますが、下記にご記入頂き、9月12日（金）までに FAX にてご連絡下さい。

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計名)

電話番号 _____